



スポンサーハンズオンセミナー 1

喉頭摘出後のシャント造設術、音声・呼吸器・嗅覚リハビリテーションの実際

喉頭摘出後における代用音声の有力な選択肢として近年注目が高まっている「シャント発声」における一次的／二次的気管食道シャント造設術（ボイスプロステシス留置手術）、シャント造設後に必要となる定期的なボイスプロステシス交換について、頸部モデルと内視鏡を使用した手術手技演習を行う。

また、各代用音声における言語聴覚士によるリハビリテーション指導やトラブルシューティングの実際、喉頭摘出後の全患者に共通する課題である「呼吸器（肺機能）リハビリテーション」における人工鼻材料の使用法指導とトラブルシューティングの実際、さらに、嗅覚リハビリテーションにおける患者指導方法について、頸部モデルや嗅覚訓練器などを用いながらポイント解説を交えた実技演習を行う。

喉頭摘出後リハビリテーションにおいて必須となるチーム医療の実際について、若手医師、ベテラン医師を問わず知見を深めていただける好機として本セミナーを活用いただければ本望である。

【日時】

2024年9月5日(木)

14:00～16:00
(途中参加／退出可能)

【会場】

和歌山城ホール 4F ハンズオン会場

【内容および時間配分（予定）】

●前半(約30分)

喉頭摘出後の代用音声、呼吸器リハビリ、嗅覚リハビリについて、頸部モデルや関連機器を使用した実技演習

●後半(約90分)

「シャント発声」における気管食道シャント造設術、および、シャント造設後の定期的なボイスプロステシス交換手技に関する頸部モデルと内視鏡を使用した手術手技演習

- ・前半／後半どちらかだけの参加も可能です
- ・当日参加も可能です（会場までお越しください）

司会

佐藤 雄一郎 先生

日本歯科大学 新潟生命歯学部耳鼻咽喉科学

演者

【前半（言語聴覚士）】

岩城 忍 先生

神戸大学医学部附属病院 リハビリテーション部

工藤 結衣子 先生

がん研有明病院 リハビリテーション部

【後半（医師）】

佐藤 雄一郎 先生

日本歯科大学 新潟生命歯学部耳鼻咽喉科学

福島 啓文 先生

昭和大学 頭頸部腫瘍センター

四宮 弘隆 先生

神戸大学医学部附属病院 耳鼻咽喉・頭頸部外科

神山 亮介 先生

がん研有明病院 頭頸科

尾股 丈 先生

新潟大学医歯学総合病院 耳鼻咽喉・頭頸部外科

主催：第37回日本口腔・咽頭科学会 総会ならびに学術講演会

共催：コロプラスト株式会社 代用音声・呼吸器ケア事業本部（旧 株式会社アトスメディカルジャパン）

協力企業：カールストルツ・エンドスコーピー・ジャパン株式会社
第一医科株式会社

お問い合わせ：event.jp@atosmedical.com（コロプラスト株式会社 代用音声・呼吸器ケア事業本部）

Atos

Atos Medical, part of Coloplast